

平成29年5月15日(月曜)長崎新聞

定期検診・メンテナンスの重要性



回答者

新上五島町青方郷
新上五島歯科診療所院長
松下 美樹子

一方、むし歯が大きくなったり歯周病が進行したりする前に、あるいはバランスの良いかみ合わせを保つために定期的に歯科医院に行く考え方もあります。また何らかの原因で治療した歯は健全な歯よりも悪くなりやすいので、引き続き歯科医院でメンテナンスを受けることも大切です。

口の中にはたくさんの細菌が存在し、その中には肺炎を引き起こしたり、全身への影響を与えるものも含まれます。専門的な口腔ケアを定期的に受けることは、全身の健康

【問い合わせ】歯科医院には悪くなってから行って、悪い所を治すだけで良いのでしょうか?
(新上五島町、60歳男性)



【答え】「歯が痛い」「歯が動いているのが気になる」「歯肉が腫れた」「詰め物が欠けた、外れた」など、歯科医院に足を運ぶ理由はさまざまあると思います。忙しい人にとっては、歯科医院に行くのは悪くなつた時だけで、治してまた悪くなつたら行くという考え方もあるかもしれません。

一方、むし歯が大きくなったり歯周病が進行したりする前に、あるいはバランスの良いかみ合わせを保つために定期的に歯科医院へ行く考え方もあります。また何らかの原因で治療した歯は健全な歯よりも悪くなりやすいので、引き続き歯科医院でメンテナンスを受けることも大切です。

口の中にはたくさんの細菌が存在し、その中には肺炎を引き起こしたり、全身への影響を与えるものも含まれます。専門的な口腔ケアを定期的に受けすることは、全身の健康

にとっても意味があります。特に乳幼児や高齢者、持病がある人、抗がん剤はじめ薬の副作用などで口腔内に汚れが付やすい人、さらに脳梗塞の後遺症などのため、ご自身での口腔ケアが難しい人などは、専門的口腔ケアが必要です。歯科医師や歯科衛生士による高血圧や糖尿病、脳梗塞、心疾患があつたり、腎不全に伴い人工透析を受けたりしている場合の歯科治療は、麻酔の使用や外科処置に伴う感染に対し特に注意が必要です。他にも骨粗しょう症の治療薬を一定期間以上服用、もしくは注射を行っている場合は抜歯などの外科処置を特に慎重に行う必要があります。

まずは歯科医院を受診して、全身への影響が少なくない歯周病やむし歯などお口の中の疾患を早期に発見し、早期治療に努めましょう。専門的口腔ケアを受けて口の中を清潔に保つください。痛みなどがなくとも、日々から定期的に歯科医院を受診することをお勧めします。

歯と口の健康に関する質問を受け付けます。県歯科医師会の先生方が回答します(直接本人に回答はしません)。症状などを分かりやすくまとめ、住所、氏名、年齢、職業、電話番号を明記し、〒852-18601、長崎市茂里町3の1、長崎新聞社生活文化部「お口の相談室」係に送ってください。県歯科医師会のホームページは「8020ながさき」で検索できますので参考にしてください。

質問をどうぞ

専門的な口腔ケアを